

## 国内・海外

○印：国内関係 ☆印：海外関係

### 1日(水) ○ 新天皇陛下が即位、令和元年スタート

新天皇陛下が皇太子から即位された。同日午前、即位後初めての儀式となる「剣璽等承継の儀」、その後「即位後朝見の儀」に臨まれ、天皇としての最初のお言葉を述べられた。

### 3日(金) ☆ 米失業率3.6%、49年振りの低水準

米労働省が4月の雇用統計を発表。失業率は3.6%と、1969年12月に3.5%を記録して以来49年4カ月振りとなる歴史的な低水準となり、米景気の堅調さを示した。

### 10日(金) ☆ 米、対中関税引き上げ措置発動

トランプ米政権は、10日午前0時1分（現地時間）、中国からの輸入品2千億ドル（約22兆円）分に対する追加関税率を10%から25%に引き上げる措置を発動した。

### 13日(月) ○ 景気「悪化」に引き下げ、6年2カ月振り

内閣府は3月分の景気動向指数の基調判断を、これまでの「下方への局面変化」から景気後退入りした可能性がより高いことを示す「悪化」に引き下げた。「悪化」の判断は6年2カ月振り。

### 22日(水) ○ 4月の貿易黒字、9割減

財務省が4月の貿易統計（速報、通関ベース）を発表。貿易収支は604億円の黒字。中国向け輸出の減少や原油価格上昇による輸入額増で、黒字額は前年同月比90.3%の大幅減となった。

## 県内・九州

★印：県内関係 ●印：九州関係

### 14日(火) ● 九州の街角景気、2カ月連続悪化

内閣府が4月の景気ウォッチャー調査を発表。九州の街角の景気実感を示す現況判断指数（季節調整値）が3月比0.5ポイント低下の44.4と2月連続で悪化、7カ月連続で50を下回った。

### 17日(金) ★ 長崎県への移住者、初の1,000人超え

長崎県によると、県や各市町の窓口を介した県外からの移住者数が、18年度1,121人（前年度比339人増）となった。県が移住を推進し始めた06年度以降最多で、初の1,000人超え。

### 20日(月) ★ 十八、親和 初の共同企画商品「長崎全力応援融資」

十八銀行と親和銀行は、長崎県信用保証協会の保証付き「長崎全力応援融資」の取扱いを開始。両行が金融商品を共同で企画したのは初めて。県内中小企業の幅広いニーズに対応する。

### 25日(土) ★ 海自「セイルタワー」、入館者200万人突破

海上自衛隊佐世保資料館「セイルタワー」の入館者が、1997年3月の開館から通算200万人を突破した。同資料館は、艦艇模型や写真など史料約5千点を展示している。

### 30日(木) ★ 長崎自動車、スマートカードからエヌタスTカードへ

長崎バスを運行する長崎自動車は、共通ICカード乗車券「長崎スマートカード」の後継で導入する独自の地域ICカード「エヌタスTカード」について、9月16日に発売・利用を開始すると発表した。